



投資家の貴金属投資ブームが高まり プラチナ需要は上昇する見込

2020年第2四半期レビュー



供給面

アングロ・アメリカン・プラチナム精錬所の鉱山閉鎖事故と新型コロナウイルス感染症の拡大による鉱山操業とりサイクルへの影響のため、総供給は35%減

需要面

自動車、宝飾品や工業等分野の需要は新型コロナで減少が見られたものの、投資需要は堅調



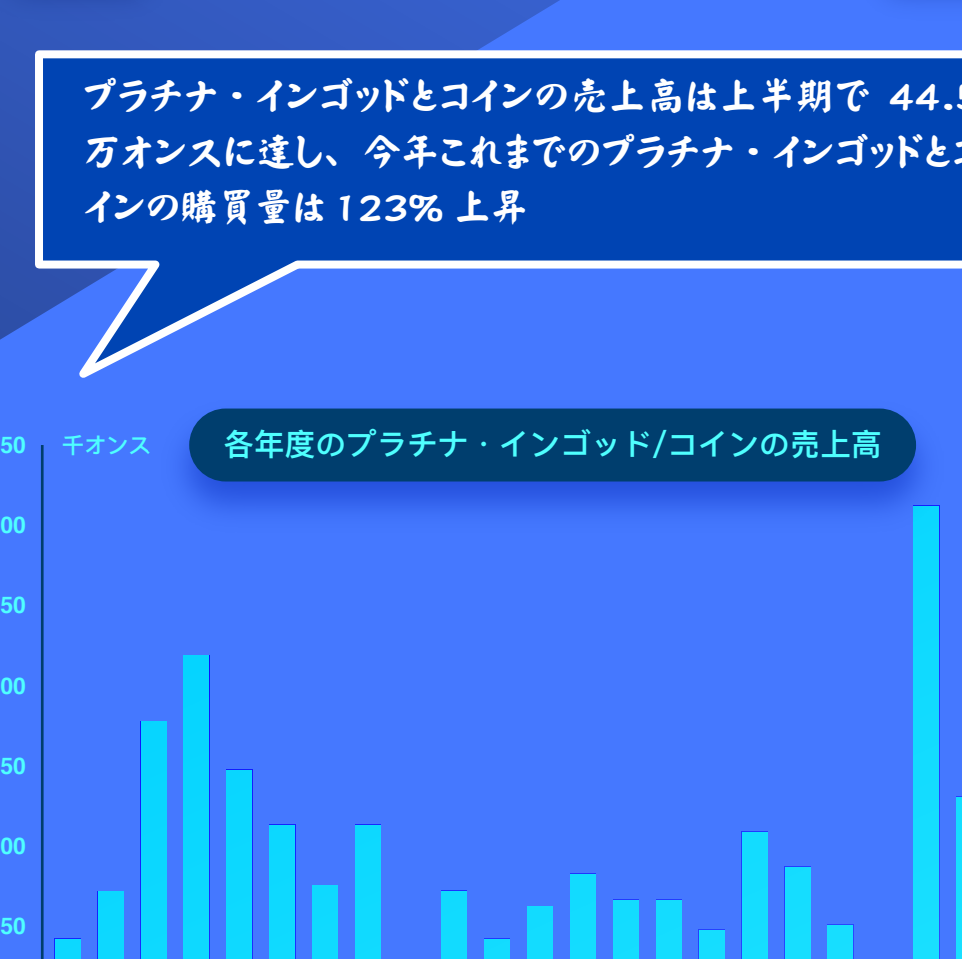
2020年全年展望

1

新型コロナによる通年の需要と供給への影響：2020年のプラチナ総供給はマイナス14% (36トン減) で221トンまでダウン



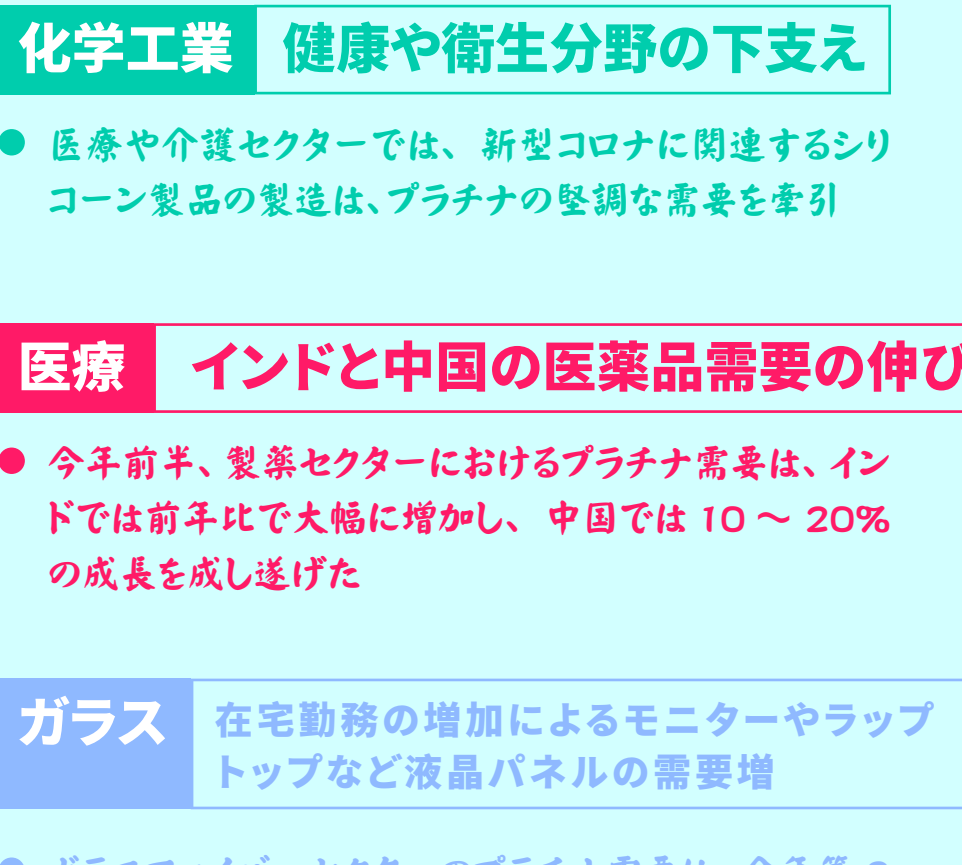
総需要は2019年と比べてマイナス11% (29トン減) で231トンになる予想



市場は8トンの余剰との前回予測から一転し、10.5トンの供給不足と予想

2020年のマーケットのハイライト

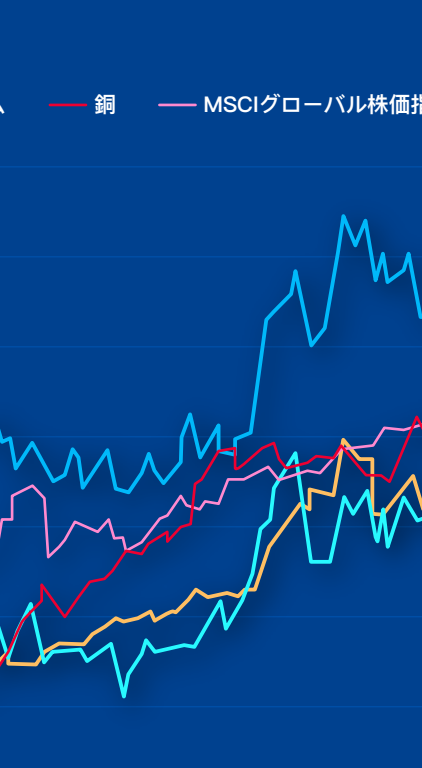
プラチナ・インゴッドとコインの売上高は上半期で44.5万オンスに達し、今年これまでのプラチナ・インゴッドとコインの購買量は123%上昇



中国の上半期のプラチナ輸入高は150万オンスで35%高騰した



一部の地域や市場分野におけるプラチナ需要は依然として堅調



宝飾品需要 米国市場の回復

● 米国では6月のプラチナ宝飾品の輸入高は5月と比べて5倍以上と急増

自動車需要 中国で大型車両の復活

● 中国自動車業界のプラチナ需要は今年第2四半期に62% (1トン) 増加

化学工業 健康や衛生分野の下支え

● 医療や介護セクターでは、新型コロナに関連するシリコン製品の製造は、プラチナの堅調な需要を牽引

医療 インドと中国の医薬品需要の伸び

● 今年前半、製薬セクターにおけるプラチナ需要は、インドでは前年比で大幅に増加し、中国では10~20%の成長を成し遂げた

ガラス 在宅勤務の増加によるモニターやラップトップなど液晶パネルの需要増

● ガラスファイバーセクターのプラチナ需要は、今年第2四半期に前年比で15%増

プラチナ投資市場

1

新型コロナで投資家のゴールド等リスクヘッジのための資産需要が高まり、プラチナのETF保有量は5月の底値から65万オンス増加



2

今年3月グローバル市場の急落以降の主要資産の価格推移図(指数化)

3

2008年の金融危機後も、プラチナの上昇幅がゴールドを上回ることがあった

4

新型コロナ以来、プラチナとゴールドの長年強く保っていた相関関係は、0.7まで高まった

プラチナとゴールドの相関関係

5

ゴールドに対するプラチナの記録的なディスカウントは、プラチナ市場の品不足とは顕著に対照的

プラチナ投資の価格バリアはゴールドよりはるかに低い

(@wpijapan)